

令和8年3月新規学校卒業予定者の就職内定状況等について

(大学等:令和8年2月1日現在、高校:令和8年1月末現在)

千葉労働局では、令和8年3月新規学校卒業予定者の就職内定状況等(大学等:令和8年2月1日現在、高校:令和8年1月末現在)を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

I 就職内定状況について

就職内定率は、大学(大学院を含む)では、前年度を上回っていますが、短大、専修学校(高専を含む)、高校で前年度を下回る結果となりました。

1 新規大学等卒業予定者の就職内定状況等(令和8年2月1日現在)

【第1表】

- 就職内定率 83.3%で、前年同期比 3.2ポイントの低下
- 就職内定者数 19,727人で、前年同期比 3.0%の減
- 求職者数 23,690人で、前年同期比 0.7%の増

[大学(大学院を含む)]

- ・ 就職内定率 86.8%で、前年同期比 0.3ポイントの上昇
- ・ 就職内定者数 13,829人で、前年同期比 4.9%の減
- ・ 求職者数 15,924人で、前年同期比 5.3%の減

[短大]

- ・ 就職内定率 85.4%で、前年同期比 1.5ポイントの低下
- ・ 就職内定者数 730人で、前年同期比 20.5%の減
- ・ 求職者数 855人で、前年同期比 19.0%の減

[専修学校(高専を含む)]

- ・ 就職内定率 74.8%で、前年同期比 11.6ポイントの低下
- ・ 就職内定者数 5,168人で、前年同期比 5.9%の増
- ・ 求職者数 6,911人で、前年同期比 22.3%の増

※ 上記調査は、千葉労働局管内の大学 34 校、短大 9 校、専修学校(高専含む)65 校が 2 月 1 日時点で学生からの報告等により把握している内定状況等を取りまとめたものです。本調査は大学等の協力により可能な範囲で把握した数字を取りまとめており、報告のない学生や連絡の取れない学生などは未内定として計上しています。

なお、厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」は抽出調査として実施しており、調査時点ごとに各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話、面接等の方法により、性別、就職希望の有無、内定状況等につき調査した結果であり、調査方法等が異なることから、この調査と直接数値を比較できるものではありません。

【照会先】

職業安定部職業安定課職業紹介係(若年者雇用対策担当) TEL:043-221-4081

2 新規高等学校・中学校卒業予定者のハローワーク求人に係る求人・求職・内定状況（令和8年1月末日現在）【第6表】

[高校]

- 就職内定率 85.5%で、前年同期比 1.30 ポイントの低下
- 就職内定者数 3,355 人で、前年同期比 4.6%の減
- 求職者数 3,926 人で、前年同期比 3.1%の減
- 求人数 14,555 人で、前年同期比 1.1%の減
- 求人倍率 3.71 倍で、前年同期比 0.08 ポイントの上昇

[中学]

- 就職内定者数 0 人で、前年同時期内定者数 4 人
- 求職者数 13 人で、前年同期比 13.3%の減
- 求人数 37 人で、前年同期比 32.7%の減
- 求人倍率 2.85 倍で、前年同期比 0.82 ポイントの低下

※ 対象は、学校やハローワークからの職業紹介を希望した生徒です。

II 令和9年3月新規中学校・高等学校卒業予定者の選考開始期日等について

標記については、全国高等学校長協会、主要経済団体（一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所及び全国中小企業団体中央会）、文部科学省及び厚生労働省において検討を行った結果を踏まえ、以下のとおり取りまとめられました。

| ■ 新規中学校卒業予定者 | |
|--------------------------|---------------------------------|
| ハローワークにおける求人申込書の受理 | 令和8年6月1日以降 |
| 推薦及び選考開始 内定開始 | 令和9年1月1日以降 (積雪地は令和8年12月1日) |
| ■ 新規高等学校卒業予定者 | |
| ハローワークにおける求人申込書の受理 | 令和8年6月1日以降 |
| 求人者への確認済求人票の返戻 | 令和8年7月1日以降 |
| 学校における求人受理 (上記確認後の求人) | 令和8年7月1日以降 |
| 文書募集開始 | 令和8年7月1日以降 |
| 推薦開始 | 令和8年9月5日以降 (沖縄県は令和8年8月30日以降) |
| 選考及び内定開始 | 令和8年9月16日以降 |